白縣
うりひら
伝ろう
道成寺
唐船

十九

津田文庫
文庫1
1764
18

早稲田大学
圖書館藏書

つだ文庫

010190605456

白鶴

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

白鬚

ぶらりとさるぶよかな　風

きさんとそるる　ぶつとれていぶ天

ひやうくらして　あらうたぬう

うありがとうしいとく　是ちうてう

ひわめ面白やはは　ちいろ今いとる　乳

ぬぐ　ぶ　の　衣　ひ　ち　ひ　く　ち　ま　白

花ぶ　嵐　色　ぶ　ぶ　首

新　ち　ま　ま　ま　ま　ま

ま　ま　の　ま　け　ち　乳　ま　花　ま

ち　ぶ　ひ　ち　ま　風　吹　ま　ち　く

濃　ひ　く　ま　の　ま　ま　ま　ま　ま　れ

ま　ち　る　く　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま

白鬚

川原がつるうしちがうの山道をあ
ゆかつくくうしきうくいり
小見あるる義海の浦の浦のれう
さんの浦のうきよ様をひらわ
さくく沖小出ちりとうれいま
つくく浦湯をあんをまれいばわり

三月

まそのあんあれゆうきうねうのありど
一枝よりの浦糸漬よて浦さいら
実よくあんくうきうがあ見を蓮
今小仕へをるる度下あるうが君れ
程ふくうれ浦まいむの浦蓮ます
浦まれよりう勅使小糸漬ゆてい

ゑうゑうや君とうてしてかれ程とう
やまひのふかき神の御ゆえ乃程
上ニテ
とそゑうゑうこれ紙ゑにあまれし
身色色どくるゑ所ゑうをゑ乃
海のぶつ紙恵と祈むあり八
雅とくゑ色ゑとわふをゑと謡ふ

ゑうめくゑうわくゑん
上ニあり月
ゑ文ゑうい 程 ゑ乃 恒乃
とうゑ色ゑふゑう自ひけのゑ神
のちうひへゑうとくゑ色ゑかうゑうゑ
ゑ文ゑうゑ祈りゑ紙ゑんゑをゑを
と泉ぼりの義乃身ゑうゑ色ゑ

白髮

くたのむ山時ハ生れわかるゝ
こゝとゝミヨ名地と元に国乃とゝ
ゝやく　そ
よ作る処ゝ
せ門まゝく
くゝとる乃
ちゝて

うゝ人書ニ方さのゝ
せそん西天ハ出世しの
ゝ書ゝ稱ゝ
そ門天ハ作
ハゝゝ衣乃
地ゝまの

白鬚

あんぜんふ者、あまねく慈悲
者くはらんしるべまんくと
ある大ひのうへ、一切衆生者
うゑ性ゆ来者、やう性むう色ん易
乃波の苦一業乃あらはるゆ
まりてひとりの信と為る今の大

六

ここ、十二月十色、十二月
爰種現乃たしとれ乃ものち
人寿百ゑの時者、多と生れ法
ひく八十年の者乃法乃めん
ゑう多くゑ乃波と者
ゆふれた佛ハ常住ふめ乃
ゑ乃ゆ祈ゑれむと者乃ゑ

十二月十色

人寿百ゑ

八十年

ゆふれた

ゑ乃ゆ祈ゑ

白髭

流れ水の中清水と清んとる
おのれいうかるきあり色まれ殺乃
清よ名れい仏法乃名字と人ち
ぶちよひ魚山乃麓さかきや
若れ浦乃名ぶりかとるらう
義わり尺ぶるかのく義りに

ぶちの魚山と我よわ人よ
仏法名りらのらくふまえしとの法
へい義うへてやう我人妻六千
ざいりちめよりぶ山乃ちとして
ぶ名うれ七変色あ糸よ高
しとも皮まれ義なり

白髮

たゝしはちゝ
のうらとあるあるは
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

の仏法とゝるべしとゝ
しるひとゝ仏事あるかゝ
時の義色々今の白髭の神とゝや
ふしぎありとよかゝまゝ
ぎんひとゝる義のゝ
かゝるか　今の仏のとゝひゝきゝ

真色絵とゝれし義あるゝ物仮と
あゝさあゝさんとゝ只今家不来
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
神おゝ不来現乃志賀明おゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
くゝゝを語ゝへしゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
志ゝゝ見ゝゝ　ゝゝ乃家色

[illegible]
[illegible]
つるの紙白髭乃神そとく[illegible]
[illegible]
[illegible]ひとと初[illegible]ひとき社[illegible]よ入
[illegible]
せ[illegible]ひ[illegible]く八乙女乃色[illegible]た
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]れる形かく[illegible]

[illegible]上段

神い[illegible]
[illegible]
[illegible]い動乃つひおふ
[illegible]
[illegible]色[illegible]
[illegible]
社[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

白鬚

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上
白髮

よあまの川そこの雲井うやは
ましらぬおもくめいとうすと
るい天とう詩乃雲現うや
月
上月
天ちうあとうれくく
神およそ雲とうの光うり
山河草木かやうとうの月秋

中月

乃ちうまの川そこうり
かくく秋色やのうれかくく
秋もちやのうれたれのくく
神おのいう夜ノ月の神嘉
夢とあけくぞ音さくとかん
しまへい天女わまらおそうち

発ハタヌフキ
ヨリ上ハ中ニテ

白髮

久しきは御神
の心にかなへよか
れとこそ乃えよか
れ　十二終

下

て天地よりうけたまはりて
おけりそうもとひけのくす
神風おさまる世代とそなりぬ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

東山のうへとをらんはへ
なびやえたしたひらくんせそん
ちくしもおぼすもかれるる
ひろもおぼ一せう一稀んれ枝を
あぐまりてやあ奉ちくろ酒
くちえんじあ一かくんやあら

ちやうりやう
ちろ花盛
かあ
ととそねもとと山
ふれいんとぐ
柳樹とこれ
ひる高の

[illegible]
社あるこりあれ　三ノ上
[illegible]
[illegible]
[illegible]

盛久

三

[illegible]
やみのおりあひ
[illegible]
[illegible]
[illegible]

えやうなくて、美ふそうぶ
陸
蓮中にてあるべきもの
美やそこたちこ
ろと源くばくうん東ふまるの百年
の業花ぐんの中の夢一すの光
法いまやつれ金ぶの高い嘉井

乃ふぶりよりと彩りし交人色が
る世ぶれや我ひとり極楽の宴
かとこぶ美かるる夢乃ふしひうや
がてあうへ法人ふ西紙ぞうん
ちぶあ門れしとうとそれやと品ひ
国平
美いうやぶ盛久乃ひとり色と仏ふ

いうてゝは云屋
屋とゝやゝ方へ清入へ。 清水さんゝ、河の西
とひろうゝてゝ
しせの清るゝてゝ 果ともに徒
ゝとてゝしゝ
ゝ様へ
ゝ様へ

れとうまうまとの金剛樹り
や叶ひくゝはよ樹りのこの果ゝそ
ゝ
ゝ
ゝ樹り樹乃
ゝ
ゝ樹乃
ゝ程云屋屋乃
ゝ中ゝとゝ

ひとん孫一屋ん乃金仏と色直ゑかう
に新しらいこ世こ乃直ゑうしうしうへ
下羽 し我ひ年月清ゑ乃観世ゑ紙
ゑんじ清清ゑと和こゑるゑ乃ゑし
ゑゑゑうしと月いいもうゑ清清ゑ
ひ和ゑ清清ゑとゑゑ

ゑゑ乃ゑ変ひ 甲 引ゑれ社ゑうゑう
ひへゑやゑもゑもゑそちやうゑやうゑう
ゑるゑそひ 三テ ゑう雑や大し大ひゑ
まうゑひゑんぢやうゑやくゑのう
てんがゑ乃ゑとゑや和ゑうくゑへ
ひゑんゑ乃ゑひと乃紙と引ゑし

こゝにて生のうちくりかけわぼ生
こゝにて生のうちくりかけわぼ生
善悪ともに雅の報
うらやましくこそ
まうしたのもやさしくそうもうあんぐ
ぜんぜうの縁に報ふ力
ちうもん時ちう
甲斐
ちう雅や山伏ちう

経文ハ世間命色報ちう社会
隅
ちうくう法経文ハ法華
ぜんぜうの人王雅の罪ふかさいかに
甲さん
どうつる花時ふかれ又鼻祭ちう
ふぐんと云文ハ
ちうやもそ光ふ立
甲さんハ
ちうれハ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

盛久

[illegible]

[illegible]

[illegible]

青ーーー

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

いまゝ[illegible]紙[illegible]天[illegible]よ
[illegible]ぬ[illegible]色ぺ自[illegible]
ぬ[illegible]ふ[illegible]ぬ[illegible]
け[illegible]やう[illegible]
くり[illegible]ぬ[illegible]
[illegible]紙いらくやう[illegible]
[illegible]ぬ[illegible]
[illegible]ぬ[illegible]
[illegible]ぬ

[illegible]
[illegible]
[illegible]

ニニニ年間作物
る。後代いて盛久ぶり人い来けるに
乃伝武略の道なり。そ和物語の
中ゆ名及れしり。一三年小松殿小ゆそ
ぶ行のゆふ乃れ酒豪小おひて。
れ盛久一曲一かゆくの夕雲来ゆ色
源ゆ。後史記伝乃れ。唯一

さ一ゆ伝平ゆ乃ゆ高く仕り以
年間
る羅くくえり。れい時。ゆ高かれい
ゆ盛久ゆ。盛久ゆる時節小ゆ夕
世ゆくたゆ。ゆ
ゆ小ゆ時ゆれや。一ゆ天空海乃ゆの
ゆ乃ゆを自のゆ乃ゆ乃ゆ乃ゆ乃ゆ

盛久

十六終

第

佛原 曲出テ柏子居

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

乃原にもむ女[illegible]

[illegible]

[illegible]

シテ詞
さてはなを名をあらえ魚にいわ
仏はいとんのアしらいやうにいび
まわおしへ命ながらわよりの業女乃浦
まま世にたくさんひらぶるよりとき
やうのかたくひあゆらづおれ家
ちくしひのくなるわとりもち

ひさくされ家ちうけまち法師
地ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

[illegible]や仏道　ふんぐん
[illegible]
[illegible]
[illegible]
ふんぐ時　佛の[illegible]
[illegible]
[illegible]

佛原

[illegible]

[illegible]

[illegible]

元亨釋書

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

佛原

[illegible]

[illegible]

[illegible]

佛原

ごんぎやうとうとなん
早名 あらくはのほのほ
となるや 早 ひるの 備の
なる和 上志 くさもなひくらるる
上ヲシテ 上名 ひとりなんと 備の
上志 ほのくらるる法の
上志 多丸中間ハ 備の世の間そや
上志 和とりなる夏海ヶ浦の
上名 ごといろそ仏もまて海て

上志 ほのくもいく 狩の世そや ごん
上志 ひかはとさわ とかはまる
上志 この世の間そや
上志 島色色とく

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

友ム　かたち冬人のあ

雑小袖今年あたらしやとふひ月へ
[illegible]
[illegible]ほのぐくとうらんら
[illegible]
[illegible]くんらまとくまあ月
[illegible]
[illegible]ちて[illegible]ら[illegible]ひ
[illegible]

ラカニ

[illegible]ふくとうらひて　シテ有　[illegible]ひ
のあらたもむ女[illegible]ひのくや

うのうしろ[illegible]ひ[illegible]ありてひ
そとあるまもとくあらんへシカクいや[illegible]
ひはのうらうたもむ白[illegible]
てはうぐのもくあ[illegible]そと雑とうひ
[illegible]くやうをあるまもとくあらんへシカク
あるまもやいふん雑とうひ[illegible]

ぐ主しやさうハゆんきくあきにけり
まん多人の恋ひとをうらうてき
くぞてよもやうとをめくり
花のえろふれしきらぐくしそめ
くもりやひくらん　みちなりのや
うぐりぐらめくうんぐら見めぐら
なりこうそやうつもるかまハとく
道成ちくらの名付らやふるろや
ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ

の家とおもうそれ女(さんせい
のよりとりこんでいくすがたをすがたをみて
ちくしょうめ海へびうちて行く
女さんせいとよつるいそまろがなを
いやいのたねをいさいさいさい
たまたまとうとうとうとうとうとう

こまつ法師流人　四半知俳
菊ひおまつおこ
乃庄司とい番有るがやのまれ人のそ
くせとりけどもはおくらくゆのさ
しまうてさるぶ仏のるこーが庄司か
りとあるこそ文字
まりぬ庄司もとめとてうあひれわ

まりてわのこやく俳そ始つまよ
おけまよあんたりつまーどおさるん
不波ひるひ川とくるがるる時なさ
屋く俳庄司うまとてひまりにいの
芭蕉文人きつまけくはるやく俳稀
やのぬぷつまそとはやくる墨文人

そこらしたしくあつかひ
てとてもとゞまれわかれにそ
ゆ
よ海さまもこのひおひうちにまちひら
みれしりとおもふらくとまをかけ
まつとうちのおほーきうちにひ
まやく侍とうくしに梅は廿八日とも

うくまうくおほけうこゝわ百日うち
川のうちにのみにはさりしうゞ
ものうくとうくうくわ海の
つとしうゞ合ものうくまやとふ川と
やとくとおうくうくひうにまりご
おうくうくとわのおりうとわ

やしきのうちにくるまをひきこ
みのうちにおとしつくるまをかく
れゆきかくれぬれば法花とれとう
ねんぶつをおそなはれてこそ
うんこうんこうんこうおそうとぞ
ぞうらの女ちうちんぬ

つくまをひきのけてやうをとをるとき
あるが我人のうちこうもやうれさ
めわくそうがいのけくひうの
と二ちひあをうをとをるてい
ひきうちいいい

[illegible]

[illegible]

[illegible]

道成

九

うらそいのまつぐ　ぐけやてんて
ふりんちもれう　ぶとうれちくのけ
ぶりのくれちんの　ぐはうりと　ちてそい
れらうぐいのうい　ちまうりひとひひ
ひ　ちれ
もきわひうひ　おとうとそてんて
ぐはうちもうり　てわをうれのまん

よちやくいわ　ぐまうらかたうんをい
うう方ちやうりと　ちうりぐんをいも
こ　方ちやくくひ　ひやりりとうんをい中
う夢祢ひうりと　ぐ大三ふ大ふをいのと
うりやれつりまう　あひうんのうちもひ
こんちんちんつち　ちうんちんいつふと

上月キリ　上月キリ　カ上　カ当

道成

十終

男

亀船 曲出本拍子
位閑上三リ立

加賀ふしの者いで。九州とくさの川をくだり
のなかをみくだり。梅を一とせ
亀ぶと同なん色の船のあるそ
あ同く。同なのの水をば亀ぶる
とぶ。亀乃船とぶ同なかをく

めとれくひそれがを姫と一そう
とゞめとゝそひ。そもふのそもい妻
人〻や若とゝめとれくひうぞや
十三迄になりひそれ行〻小牛を
あまゝ拾くし殺彼そゝい妻人〻ふア
付賜うひとゝそひと思ひ付て

やとゝ存ひ桑 一六オ天三二
尾船ひうらまゝうぶ
めゝ名殺なれ名ひ名ゝ名ゝ名ゝ

唐船

ちゝや妻なる孫にあはんとて父乃あひさしを
ひ世よまゝ陸さぶねと一艘荷物
さんと　もひ乃ゝ上あさ　ちゝ乃目と表同じく船の
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
海乃ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
や目乃ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ

果てゝ乃ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ひとつまをまつゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ

まいほどぬ。敷乃裏よりへつまて
墨ゐるへきとあふ。兵とゝ山ゐるに
うちくゐ　甲　さんゐそけい夜人ゝ未
敷生ゐまくゐぶ。兵今ゐ門をひとく
ゐ出ゐぶ。ちくそしよゐ出ゐ海
ちくゝ合ゐ　ツミ　ちくべ見て海

ゆきうずまきくゐ　ニテサシ　いうふわまゑ
ゐゐゐゐゐゐ　おぶひ乃牛とわゐめて。
まちやくゐ敷ぶ　ヲ二ス上　ちよゐ魚魚し　かく海
まぶ社拓うゐ　レテ　ゆ敷のまうわま
乃原　七夕社　モイ　ゐだとゑゐもゐね多敷
三人　元　ヘ　ハ
ぎの。牛ひく海　ものゐ名をまうき

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

レテ
見いはめ
ぬすまくもあやしき
伊
楓おとこ
レテ
ちう　さんぬと二人
伊
ものとそんし
レテ
ものとうの
ものくもうのさんて

伊
ものそんしそのう
ぬすまくもあやしき
レテ
うへ
伊
ぬすまくもあやしき
レテ
見へ
ものくもうの
伊
楓
いかくもの
伊
ひ方へ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

人　日本文　[illegible]情なの[illegible]

[illegible]

[illegible]

唐船

[illegible]

[illegible]

[illegible]

唐船

十二

[illegible]

[illegible]

[illegible]

唐船

十三終